

2024~2025
黎明季報
第2号

We Serve

ライオンズクラブ 国際協会337-D地区鹿児島R-12
鹿児島黎明ライオンズクラブ
———クラブ会長スローガン———
楽しく交流、進んで奉仕
会長 L.有馬 洋

納涼家族例会 賑やかに開催されました

2024/8/22 (木) マルヤガーデンズ

第862回例会は恒例の納涼家族例会としてマルヤガーデンズ8階「BLOOM」で開かれました。当日は会員家族以外にも脇黒丸Lの誘いで熊本平成LCのL奥田篤朋（オダ アツトモ）も参加。幹事L樋口の軽妙な司会のもと47名の賑やかな納涼例会でした。小学生は 関 祐羽（10才）君、長友ゆいと君、富永さくらちゃん、関 祐李（10才）ちゃん、狩生小遙（10才）ちゃん。中学の 長友兼伸（16才）君、荒原真菜（17才）さん、高校の 富永晃太（17才）君、瀬戸山煌己（17才）君、古市 鈴（17才）さん、荒原菜沙（17才）さん、他に狩生L、関Lの子どもさんも参加。子どもさん全員に心からのプレゼントを差し上げました。また余興として、初めての試みとしてダーツ競技が準備され、参加者全員が懸命に的にあてていました。

（注：長友さんはL下野のご家族、荒原さんはL古市のご家族です）



2024年8月22日（木） 納涼家族例会 マルヤガーデンズ「BLOOM」



また会う日まで 脇黒丸L、有馬会長と奥田L



ダーツに興じた奥田Lと樋口幹事、関計画委員長

余興としてハワイアン日高バンドが招かれバンド演奏に合わせてハワイアンダンスがあり、いつものように会長有馬Lの軽妙な踊りで場を盛り上げていました。オークションの収益金は5万円以上でした。ご協力に感謝いたします(^_^)/



納涼家族例会を振り返りクリスマス家族例会に向けて

計画委員長 L.関 一也

『楽しく交流、進んで奉仕 We Serve』という有馬会長のスローガンのもとに8月22日（木）に47名の参加で納涼家族例会を実施しました。恒例のハワイアン日高バンドのアトラクション、全員参加のダーツゲームと出し物で実行しました。

今回のクリスマス家族例会は、クリスマスですので、もっと子ども達が喜ぶ企画として輪投げゲームとプロの手品師を招いてマジックショーを企画しました。鹿児島のプロマジシャンの小野田倫之さんで、天文館でマジックバー「でぶまじっく」をやっています。騎射場では「でぶまじっく騎射場店」、玉里団地でマジック教室兼マジックショップ「たまごとまじっく」をやっています。華麗なテーブルマジックとハイテンポなステージパフォーマンスで皆さんを楽しませます。子ども達がステージに釘付けになり、大人も大変楽しめると思います。「見る人に驚きと喜びを届けたい」と言う小野田さんの思いが皆さんに届き、マジックに驚き笑顔にきつとなるでしょう。



鹿児島中央LC、鹿児島第一LCとの合同例会開かれる

10月17日（木）

鹿児島黎明LCの担当で恒例の3クラブ合同例会がマルヤガーデンズ8階「BLOOM」で開かれ、有馬会長が体調不良で欠席のため、富永前会長の開会宣言ならびに開会ゴングで例会が始まりました。脇黒丸Lの第一地区ガバナー兼LCIF福コーディネーターとしての挨拶の後、各LC会長の挨拶があり、その後ゲストとして参加された鹿児島さつまLC会長野田元明Lからご挨拶がありました。鹿児島R.2Z.ZCの中村元明Lの乾杯で懇談にはいり、「サンタ☆プラスタジオ」のフラダンスが披露されました。テール・ツイスタータイム、ラッキーカード抽選では各クラブとも趣向を凝らし、楽しく笑いを誘っていました。また会う日までの歌のあと、鹿児島第一LC会長今野由貴子Lの発声でライオンズロアを皆で声高らかに叫び地区LCIF副委員長鶴岡五郎Lの開会宣言並びに閉会ゴングで和やかな例会は終了しました。



市内のライオンズクラブが合同でおはら祭に参加 11月3日（日）

鹿児島市恒例のおはら祭が11月2日の夜、3日の昼、朝日通から高見馬場までの通りで開催されました。鹿児島さつまLC会長野田元明Lが市内ライオンズクラブに呼びかけ、鹿児島市内ライオンズクラブ連としてさつま、第一、中央、そして黎明の4クラブで26名が参加。脇黒丸Lも入会予定の林氏と共に踊っていました。



10月3日864回例会に鹿児島維新LCが例会訪問されました

11月23日開催予定の鹿児島維新LC結成14周年記念式典案内のため、幹事の指宿忠一Lと記念事業部会の福永憲章Lが863回例会にこられました。L.脇黒丸、L.瀬戸山、L.有馬、L.樋口、L.富永が登録しました。



特別寄稿 『ライオンズクラブ』知っていそうで知らない L. 脇黒丸一典

ライオンズクラブは200を超える国と地域におよそ5万のクラブ、139万人の会員を擁する世界最大の奉仕団体です。1917年にアメリカ、シカゴ市でメルビン・ジョーンズ氏により創始され、わが国では1952年に東京に置いて最初のクラブが結成。以来、次々と国内各地に誕生し、2024年3月末現在、2,760クラブ、9万7千人余の会員が属しています。LIONSの名は、強さ、勇気、忠誠、生命活動の象徴であるライオンに由来し、また

LIBERTY, INTELLIGENCE, OUR NATION'S SAFETY

（自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる）

というスローガンの頭文字であります。その言葉の通り、会員はすべて「我々は知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」のライオンズの誓いを立て「We Serve（我々は奉仕する）」をモットーに、よりよい社会の実現を目指して、環境、文化、青少年の教育、けんこう、福祉など多方面で、人道奉仕活動を続けてまいりました。

ロータリークラブとライオンズクラブの違い

どちらも社会奉仕を目的とした素晴らしい国際的団体です。両者には似ている点も多く存在していますが、ロータリークラブは「職業奉仕と個人の活動」を重視し、ライオンズクラブは「団体としての社会奉仕」に重点を於いているという違いがあります。



新ライオン L. 林 祐矢 誕生しました

L. 狩生 豪

11月21日（木）アクアガーデンホテル福丸で第869回例会で、友好クラブ京都パレスLCから

会長L.西村勝彦はじめ事務局も含め7名、また地区のガバナー宇都一L.他地区役員7名（脇黒丸L.富永L.除く）も出席頂き、脇黒丸Lがスポンサーとなった林 祐矢氏の入会式が華やかに、また厳粛に行われました。

初めに会長代理である第一副会長L假屋達郎より、皆様へ歓迎の挨拶がありました。

京都パレスLC会長L西村勝彦より、友好クラブである鹿児島黎明LCとの出会いの大切さ、これからもっと深い関係性を築けるようにしたいと挨拶。地区ガバナーL宇都一からは、地区ガバナーテーマでもあるライオンズクラブメンバー1人1人の力を合わせて奉仕の輪を広げていき、楽しくウィサープしたいと話されました。

入会式が始まりスポンサーである第一副ガバナーL脇黒丸より新ライオンL林祐矢を紹介、地区ガバナーよりバッジの贈呈の後、ガバナーバッジも贈呈されるというサプライズもありました。新ライオンL林祐矢から「鹿児島黎明LCと出会えたご縁を大切に、これから奉仕活動の力になれるように頑張りたい」と力強い入会の挨拶がありました。大勢のライオンが見守るなか、盛大な喜び溢れる入会式となりました。



林氏を紹介するスポンサー



誓いを読み上げる新L.



宇都ガバナーより祝福される



脇黒丸L、林L、宇都ガバナー、假屋会長代行



喜びの林Lと幹事樋口L.



和やかに喜びあふれるL達



868回例会の様様を撮影して頂きました。QRコードを読み取るか、URL入力してご覧下さい。

<https://photos.app.goo.gl/dBXc2VZcr1Y19fVW7>

入会を心よりお喜びいたします

幹事 L. 樋口 翔馬

L.林 祐矢、堂々たる誓いの言葉、とても聞き応えがあり、これからの黎明をにう意気込みとエネルギーを感じました。個人的には、お兄ちゃん的存在の林Lが入会して下さるのは、若手として本当に心強い限りです。すでに様々なイベントに参加下さったり、入会式直後も、出席すべきイベントをチェックして廻ったりするなど、その行動力には頭が下がる思いで、私も見習おうと思いました。「CLUB dix」として飲食業を営まれているとの事で、社交飲食業の先輩でもあるL.下野（Pub House X）とも切磋琢磨して頂き、今後ライオンとしてご活躍され、ライオンズ活動を通じ、CLUB dixが益々発展されることを祈念する次第です。入会おめでとうございました。

【編集後記】

今年も残り僅かになり、何かと気ぜわしい思いがしています。有馬丸は出航しましたが、体調不良ということで船長不在になり、またやむなく下船した会員もおられましたが、残された乗組員は心をつなげて活動を続けています。嬉しいことに新しいライオンが誕生しました。改めて会長スローガン「楽しく交流、進んで奉仕」を実践しましょう。発行が遅くなりましたが、黎明季報2号をお届けします。編集者入院手術のため、例会欠席も多く、写真中心になりました。御了承下さい。脇黒丸Lにはいつも寄稿いただき感謝しています。次はクリスマス家族例会です。計画委員会の皆様が知恵を絞っておられます。楽しい例会にして新年を迎えましょう。 L. 伊東祐久